

2007春季生活闘争速報

石狩・札幌地区闘争委員会

2007年4月11日発 第6号発行責任者 伊藤正義 011-210-0505 Fax011-210-0606

守るべきものは守る基準行政へ

4/11 2007年度札幌圏労働基準行政に関する要請行動実施

4月11日札幌圏春闘実行委員会は、10時30分より札幌中央労働基準監督署内において「2007年度札幌圏労働基準行政に関する要請行動」を実施し、札幌中央と札幌東の両労働基準監督署に対して要請書を提出しました。要請内容は9項目にわたり、それぞれ昨今の多様な働き方の中での労働者保護策や新制度の円滑運用を求めました。最近の労働相談では偽装請負による労働者被害や社会保険労務士による労働者への強権的説得などが顕著であることから、労働者へ不利にならない対応策を求めたほか、労基署内に配置する労働相談員の対応について不適切事例があると指摘し、質の向上と量（員数）の確保を求めました。両署は、労働者保護のため守るべきところはしっかり守るとしました。



労働者保護と制度の適正運用を求める

地場2007年春季生活闘争の本番はこれから！

2007年春季生活闘争では地場組合の健闘が続いています。UIゼンセン同盟や運輸労連・私鉄総連などの大手先行組合の活躍は前回までに報告したとおりですが、その後、札幌地区ユニオンの北菱シテイサービスユニオンやサービス連合・キロロ労組、ジェイティブー労組に回答が出ています。何れも先行組合と遜色のない内容であり、今後の地場相場引き上げに大きく貢献するものです。石狩・札幌地区闘争本部では今春闘の賃金集計を行っています。下記の番号に今春闘の取り組み状況をお知らせください。

「2007春季生活闘争地場未解決組合解決促進集会」のお知らせ

日時：2007年4月23日(月)18時20分～ 場所：「かでの2・7」4階 大会議室

春闘速報の作成にご協力ください

本年度も賃上げの情報提供をお願い致します。様式は問いません。
札幌地区闘争本部 FAX 011-210-0606 電話 011-210-0505